

第4回 稲築東中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和元年度 第4回稲築東中学校区小中一体型校施設整備協議会
2. 開催日時 令和元年11月14日(木) 19:00~19:45
3. 開催場所 稲築公民館2階 講義室
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者

(1) 委員

会長 永水民生

副会長 伊藤靖子

委員 服部聖志、森田千恵、島崎洋子、平田千敏、飯田千鶴美、松尾正剛、梅田真樹、
安藤裕子、高城将昭

*欠席委員1名 野上真吾

(2) 事務局

学校教育課長 柴田きよみ、学校教育課長補佐 赤坂晋、教育企画係長 山本匡貴、
教育企画係 山口陽子

7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 0人
8. 議題及び協議の内容

【議題】

- (1) 施設配置について
- (2) 空間計画、平面計画について
- (3) その他

【協議の内容】

- (1) 施設配置について

○施設配置について、資料6に沿って説明を行った。(事務局)

- (2) 空間計画、平面計画について

○空間計画、平面計画について、資料7に沿って説明を行った。(事務局)

説明を受け、協議を行い、次のような質問や意見が出た。(委員)

○現校舎管理棟地に建設を行うB案に賛成。

500名近くの児童生徒が登校することを考えると、職員の車両動線と児童生徒の歩行動線が分離できている方がいい。

○現運動場敷地に建設を行うC案は、結局は仮設校舎で生徒に負担をかける年数が長くなってしまふから、管理棟だけが仮校舎になるB案がいいと思う。

- 小学部と中学部は単位時間の違いがあるから、階層で分けたり、左右で分けたりしてチャイムの音が響かないような工夫が必要だと思う。
- 学年の区切り方について、今後は子どもたちの発達段階に応じて、4年生が一つの区切りともいわれることから6・3年の区切りに縛られずに検討した方がいいと思う。
- 小学生と中学生が交流できる場所、また立入禁止場所などを設けた方がいいと思う。
- 体育館を改修するとなると、体育館自体の大きさは変わらないのか。今の大きさに全児童生徒を収容できるのか。
→改修では、体育館の大きさは変わらない。B案では、新たに武道場兼サブアリーナの整備を予定しているので、体育館の2面、サブアリーナの1面で合計3面ぐらいは確保できると想定している。(事務局)
- 小学校でのマット運動や跳び箱などは、体育館の4分の1の広さがあれば十分なのでサブアリーナでも賄えると思う。バスケットやバレーボールなど広く使う運動のときに体育館を使うなどと、時間割や単元をうまく組み合わせれば小中学校で共有できると思う。
- 給食は、学校で調理するのか。また、教室で食べるのか。
→自校給食となる。各階まではエレベーターを使い配膳し、各教室で給食をとるかたち。(事務局)
- 地域交流ゾーンの中にある図書室は、どういう位置づけになるのか。
→学校図書室としての設置。学校が使わないときの学校開放として図書館を開放するのは、今後の検討事項。(事務局)
- 安全面の対策として、来校者を事務室や職員室、校長室などの管理諸室から見渡せる配置にしてほしい。必ず安全面は配慮してほしい。
- 図書室を学校開放施設として休日も開放できるのであれば、勉強できるスペースもほしい。ランチルームを図書室の隣に配置して、共有スペースにできるといいと思う。
- 無駄なスペースはなくしてほしい。
- 先生の意見を取り入れた配置をしてほしい。
- あまり高層階にはならない方がいい。

9. 配布資料

- (1) レジューメ
- (2) 第3回 稲築東中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録
- (3) 稲築東中学校区小中一体型校施設整備協議会 資料
 - 【資料6】稲築東中学校区の配置計画(案)について
 - 【資料7】空間計画、平面計画について